



千葉市立千城台南中学校

令和6年度 2号

発行日 令和6年4月10日(水)

043-237-1521

◆入学式特集◆

令和6年4月8日(月)、暖かな春の日差しの中、第50回入学式を迎えることができました。今年度は、地域・学校評議員の方々をご来賓としてお迎えして、全校で式を実施することができました。なお、78名の新生を迎えて、全校で242名のスタートとなりました。そこで、新生による誓いの言葉、また、在校生による歓迎のことば、そして、校長式辞をご紹介します。



◆在校生代表 歓迎のことば

桜の便りがようやく耳に届き始め、春らしさを感じられるようになりました。78名の新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心より祝い申し上げます。

皆さんは、この3月にそれぞれの小学校を卒業され、今日から千城台南中の仲間として新たなスタートを切ります。今朝はどのような気持ちで制服の袖に腕を通し、玄関を出てきたのでしょうか。私は2年前、緊張と楽しい気持ちが入り混じった状態で登校したのを、今でも覚えています。

さて、これから始める中学校生活ですが、先輩として伝えておきたいことが3つあります。

1つ目は、「ルールやマナーを守る」ということです。中学校には、学校生活を送るうえでのきまりや約束事があります。また、先生方も含め多くの人と集団生活を送る上で、互いが気持ちよく生活できるように配慮する必要もあります。これから配られる生徒手帳には最低限のことしか書かれていませんが、もしもわからなければ、先生方や私たちに聞いてほしいと思います。「わからなかった、知らなかった」では済まないこともこれから多くあります。社会に出る練習として、しっかりと「ルール、マナー」を知っていきましょう。

2つ目は、「勉強は1年生のうちから計画的にする」ことです。中学校の学習は、道徳を合わせて11の教科があります。それぞれの教科担当の先生が授業を教えてくださいますが、学習の進度は早くなり、3か月を目安に、年4回の定期テストが行われます。その3か月間の復習が中心となりますが、2週間のテスト期間だけでは、確認するのも一苦労です。日々の授業とその振り返りをきちんとし、計画的に学習することが大切だと身をもって感じています。

3つ目は、「楽しい学校生活とは何かを考える」ことです。そもそも「楽しい」の基準は人それぞれ違います。しかし、私は学年の仲間や生徒会のメンバーと過ごす中で、集団生活を楽しむためには、挨拶や返事など当たり前のことをきちんとやること、楽しむべきところは全力で楽しむことが大切だとわかってきました。自分の生活はもちろん、お互いの生活を充実させるため、様々な視点に立って見る機会を積極的に求めてほしいと思います。

少し厳しい歓迎の言葉になってしまいましたが、私も在校生もまだまだ至らぬ点があります。少しでも皆さんのサポートをしたいと思えます。自分たちの手で、みんなが楽しいと思えるような学校生活を一緒に作っていきましょう。

令和6年4月8日 在校生代表



◆新入生代表 誓いのことば

暖かな春の光に包まれて、色とりどりの花が咲き始めた今日の良き日、私たちは千城台南中学校の入学式を迎えることができました。新しい制服に身を包み、これから始まる中学校生活への大きな期待と、同じくらい不安な気持ちをいだき、中学生としての第一歩を踏み出そうとしています。

小学校と中学校では、多くの違いがあると聞いています。勉強では授業のスピードが速くなるそうです。また、教科ごとに先生が変わったり、定期テストがあったりします。また、部活動が始まり、それぞれがやりたい分野で活躍できます。小学校とは違った環境の中で、どれくらいのことが今の私たちにできるかわかりませんが、自分なりの目標を立て、その目標を最後まであきらめずに頑張っていこうと思います。

私たちは、一日も早く中学校生活に慣れ、千城台南中学校の生徒だという自覚をもち、勉強や部活動を頑張っていきます。初めてのことばかりで不安ですが、校長先生をはじめ、先生方、そして上級生のみなさん、どうぞ指導よろしくをお願いします。



令和6年4月8日 新入生代表

◆入学式 校長式辞

うらかな春の光がさしこむ、この良き日に、令和6年度千葉市立千城台南中学校入学式を、このように挙行できますこと、この上ない喜びと感じます。新型コロナ禍も明け、地域の代表や学校評議員の皆様の参列をいただいておりますことに、感謝申し上げます。改めて、新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、今、中学校生活への期待とやる気に満ち溢れていることと思います。ただ、その反面で生活の変化に対する不安もあるのではないのでしょうか。しかし、安心してください。千城台南中学校の先生方が側にいます。そして3年生、2年生の先輩たちもついています。何か困ったことがあったら、いつでも声をかけてください。新入生の皆さんの中学校生活をみんなで応援します。

本日の入学にあたり、新入生の皆さんに心がけてほしいことを2つお話したいと思います。

1つ目は、「人との信頼を深める」ということです。新型コロナ禍より、社会は大きく変容をとげています。AI化はますます進んでも、周囲の人との関係を大切にすべきである。ということに変わりはありません。学校生活においては、どうか、まずは、友達、先輩・後輩そして先生方との信頼関係を大切にしていってください。

もう1つは、「継続は力」だということです。皆さんは、中学校生活の中で「勉強」「部活動」「行事や委員会活動」などから、多くのことを学びます。ぜひ、「目標」を持ち、時に振り返り、新たな目標を心に秘めて努力をしていくこと。それを続けていってください。そうすれば、必ず大きな成長をとげることができるはずです。

最後になりましたが、新入生の保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。本日より大切なお子様をお預かりします。新入生の皆さんが、3年後、それぞれの夢に向かって元気に旅立てるように職員一同、誠心誠意取り組んでいく覚悟です。本校の教育実践に対しまして、地域の皆様とともに、温かいご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひいたします。

本日から正式に78名の新入生を迎え、千葉市立千城台南中学校の令和6年度がスタートします。全校生徒 242 名で、創立50周年の節目に、これまでの輝かしい歴史と伝統に加えた新しい校風づくりに対し、一人一人が主役となり、充実した中学校生活を送っていくことを願ひ、式辞といたします。

令和6年4月8日 千葉市立千城台南中学校 校長 山口 鉄也

